



季刊誌

さいがただより

National Hospital Organization Saigata Medical Center

2025年 春号 Vol.46



海と虹

発行：独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 佐久間 寛之 <https://saigata.hosp.go.jp/>
〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟 468-1 TEL:025-534-3131 FAX:025-534-4824

〈基本理念〉「良い医療を安全に、心をこめて」

新緑の季節

さいがた医療センター 院長 佐久間 寛之

新緑が目に鮮やかな季節になってきました。満開の桜も終わり、新緑のすき間から初夏の陽光が差し込んでいます。

この春、さいがた医療センターにも多くの新人職員がやってきました。毎年この季節はフレッシュアーズが初々しい雰囲気を職場に振りまいてくれます。新人の方を見るたびに、私も自分が新人だった頃を思い出し、初心を振り返ります。

私が医師として現場に出たのは 1996 年でした。当時は今とちがい、医師不足も地域の医療資源不足も言われていませんでした。私が医師になった頃はよく先輩から「いずれ医師過剰時代が来る。開業医も勤務医も飽和状態になるから、食いっぱぐれないように何か専門（サブスペシャリティ：特定の疾患分野の専門性）を身につけるように」と言われました。先輩の言うことは半分当たって、半分は外れたように思います。医師が飽和する時代は訪れず、むしろ都市部も地方も全国的に医師不足が高まっています。しかし、サブスペシャリティを身につけるようにと言うアドバイスは役に立ちました。当時の私は医師としても社会人としても何の経験もなく、不安でいっぱいでした。だからこそ先輩のどんな教えも取捨選択せずに受け入れることができました。

この季節、フレッシュアーズの皆さんを見ていると、当時の自分の気持ちがありありと蘇ってきます。いま私が新人のみなさまに伝えることができること、それは「希望」です。

将来の予測は、誰にもできません。すでに少子高齢化、地域の医療再編は突き進んでいます。しかし世の中の動きがこれからどうなるかは誰にも予想がつかないし、予想した未来が本当に来るかどうかも分かりません。私たちにできるのは、それでも希望を持って誠実な医療を地道に続けることではないでしょうか。

どれだけ世の中が変わっても、人が人を癒すのが医療であることは変わりありません。どれだけ機械化が進み AI が進歩しても、人が人の助けを必要とするのは変わらないでしょう。

新緑の季節、不安と希望を胸に当院に来てくれたフレッシュアーズを見るたび、私は彼らの不安と希望に共感し、先輩としてこの地で暮らすこと、働くことの希望を伝えられたらと思うのです。

「独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター」

さいがた医療センターで提供している医療

当センターでは各診療科の専門性を活かしつつ、全人的医療を提供しています。

精神科

- 新潟県依存症専門医療機関・治療拠点機関として、依存症全般（アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム・インターネット等）の診療、および認知行動療法、作業療法、スポーツ、筋トレ、アロマ、女性プログラムなど様々な治療プログラムを提供しています。
- 精神科急性期医療だけではなく、治療抵抗性統合失調症に対してクロザピンの治療を行っています。上越地域で唯一クロザピンの使用が認められている医療機関です。
- 修正型電気けいれん療法（mECT）を行っています。
- 精神科デイケア・訪問看護ステーションで地域での暮らしを支援しています。

脳神経内科

- 主にパーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症の薬物調整・リハビリテーション目的の入院を受け入れています。
- 令和6年1月から療養介護事業所「つむぎ」を開所しました。（病床数24床 対象疾患 パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症等の神経難病）

重症心身障がい児(者)

- 一人ひとりのQOLの向上を考え、より豊かな生活となるよう環境づくりを行っています。
- 在宅の重症心身障がい児（者）のショートステイを受け入れています。

認知症医療

- 精神科、脳神経内科の各担当医師が連携して、幅広い視点から原因となる病気の特定に努めています。
- また、当院にはCTスキャン、MRIが設置されており、脳波計を用いたより精密な検査や臨床心理士による神経心理学検査も実施可能です。お気軽にご相談ください。

デイケア

- 当院では、社会生活機能の回復を目的として難病や精神障害を持つ人のデイケアを実施しています。
- 難病デイケアは、身体機能の維持・向上だけではなく、仲間づくりも支援しています。
- 精神科デイケアは、精神障がいの回復途上にある人が社会の中で自立した生活ができる 것을を目指して実施しています。
- 令和6年5月より、りんどう（MCIデイケア）を開始しました。機能の維持やQOLの向上に向けたプログラムを実施しています。
- 見学や相談、参加希望の方はお気軽にご相談ください。

訪問看護

- 精神に障害がある利用者へ寄り添いその人らしく地域生活が送れるよう支援しています。
- 神経難病（指定疾患）の利用者に安心して在宅生活ができるよう訪問リハビリテーションを実施しています。

特殊外来

- 脳ドックがあります。
- 頭痛外来と睡眠時無呼吸外来は中止となりました。

共同利用

- MRI(1.5T)、CT(80列)、RI、脳波・神経伝達装置、超音波検査をご利用いただけます。

過去の講演会・研修会の動画は、YouTube さいがた医療センター公式チャンネル「SAI- チャンネル：さいがた医療センター」からご覧いただけます。



今年もやります!
おふらいん
キャンプ

- 日程 8月21日（木）～22日（金）
- 場所 国立妙高青少年自然の家で1泊2日
楽しいイベントを用意して皆様の参加をお待ちしています。

7月1日より
申込受付開始
予定